KC10

かぜのひきはじめに…
葛根湯内服液

熱がある　のどが痛い　頭が痛い　さむけがする

葛根湯エキス製剤
プリドミン®
葛根湯内服液
第2類医薬品

30mL×3本

副作用被害救済制度
電話:0120-149-931

〈お客様相談室〉06-6203-5151
受付時間 10:00～17:00
（土、日、祝日を除く）

4 904751 314002

葛根湯エキス製剤
プリドミン®
葛根湯内服液
第2類医薬品

熱がある

のどが痛い

葛根湯エキス製剤
プリドミン®
葛根湯内服液
第2類医薬品

頭が痛い

さむけがする

プリドミン葛根湯内服液　開封口

第2類医薬品
1日量　30mL×3本

＜使用上の注意＞

してはいけないこと（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる）
1.短期間の服用にとどめ、連用しないこと

相談すること
1.次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること（1）医師の治療を受けている人。（2）妊婦又は妊娠していると思われる人。（3）体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。（4）胃腸の弱い人。（5）発汗傾向の著しい人。（6）高齢者。（7）今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。（8）次の症状のある人。むくみ、排尿困難（9）次の診断を受けた人。高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2.服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症　状
皮　膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症　状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3.5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

＜効能・効果＞かぜの初期症状（発熱、さむけ、頭痛、鼻水、鼻づまり、のどの痛み、肩・首筋のこわばり）

＜用法・用量＞

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	1本	3回食間に服用する。
15歳未満	服用しないこと。	

（1）用法・用量を厳守すること。（2）本品は1回1本飲みきりです。（3）本剤には生薬エキスが配合されているために、まれに沈殿を生じることがありますが、薬効には変わりありません。よく振ってから服用すること。

＜成分・分量＞1日量3本（90mL）中
葛根湯エキス……8300mg
［カッコン…8.0g、マオウ…4.0g、タイソウ…4.0g、ケイヒ…3.0g、シャクヤク…3.0g、カンゾウ…2.0g、ショウキョウ…1.0g］より得た軟エキス
添加物：ハチミツ、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、パラベン、安息香酸Na、pH調節剤、香料、エタノール

＜保管及び取扱い上の注意＞
（1）直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。（2）小児の手の届かない所に保管すること。（3）他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる）。（4）使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。

使用期限　　製造番号

製造販売元
田村薬品工業株式会社
奈良県御所市西寺田50

紙

® 登録商標